

千歳市市民協働推進会議議事録

会議名	市民協働推進会議（第7期 第4回）		
日時	令和元年6月20日（木） 18:00～19:10	場所	市役所2階庁議室
出席者	委員：9人 事務局：3人（市民協働推進課長、市民協働推進係長、市民協働推進係主任）		

議題	<p>(1) 市提案型協働事業実績評価 【事業名】緊急避難所（子ども110番の家）指定事業</p> <p>(2) 市民提案型協働事業実績評価 【事業名】中心市街地賑わい創出事業</p>
決定事項	<p>(1) 市提案型協働事業実績評価 事業名：緊急避難所（子ども110番の家）指定事業 次のとおり評価を実施した。 サービス4.60 事業効果4.90 得意分野4.50 ノウハウ4.31 きっかけ4.10 ●市民全体にサービスが提供でき、非常に良い事業だった。今後はマップのクオリティの維持向上に努めるとともに、子供たちがよりわかりやすく利用しやすい仕組みとなるよう取り組みや啓蒙を続けることが大切。</p> <p>(2) 市民提案型協働事業実績評価 事業名：中心市街地賑わい創出事業 次のとおり評価を実施した。 サービス4.00 事業効果3.60 得意分野4.60 ノウハウ4.10 きっかけ4.10 ●市民周知についてちゃんとやフライヤー、ポスター等を活用していたが、今後は、より広く効果的に情報発信することにより、個店の利益や顧客確保につなげてほしい。また、会場をタウンプラザに限らず、例えばお店で開催するなど活動場所を広げることで市民がまちを歩く機会を増やし、中心市街地のさらなる活性化につなげてほしい。</p>

◎委員 ■事業申請者 □実施担当課 ○事務局 ●附帯意見

<p>(1) 市提案型協働事業実績評価 事業名：緊急避難所（子ども110番の家）指定事業 <質疑応答> ◎今後はどうしていくのか。 □予算として、団体との契約の予算を計上しており、引き続き110番の家の拡充、マップの作成を行っていく。 ◎予算の中にマップの作成の費用が計上されているが、お店や家庭に貼ってある黄色いシールはどこから予算が出るのか。 □シールは協働事業を行う前から学校の方で動いていた事業であり、何千枚と作成しまだ在庫があるため、そちらを使用している。 ◎マップ作成印刷費はどのような形か。 ■千歳印刷へ業務委託という形で行った。 ◎実施団体の方のふりかえりシートを拝見すると、市民協働の考え方やノウハウを習得できたかについて3と書いてあったがいかがか。 ■ふりかえりシートの質問事項の受け止め方として、自分たちがどれだけ理解して行っていたのか、今後もやっていくのであれば理解をした上で進められるのではないかといいところがあった。また、</p>

当初、私自身事務局ではなかったが、転勤があり担当も変わり、当初の担当からの引継ぎがうまくいっていなかったこともあり、きちんと引き継いでいればその考え方をもう少し理解し取組めたと思ひ、3とした。

◎それを踏まえ、担当課はいかがか。

□学校から、現状にあったマップを作れない等相談を受けていた。そこで協働事業で団体を募集していたが、なかなか手を挙げてくれる団体がなかったが、有志の方が手伝っていただけということになり、私たちの手が届かないところに手が届き、私たちだけではなく、学校や子どもたちにも喜ばれたと思う。

(2) 市民提案型協働事業実績評価

事業名：中心市街地賑わい創出事業

◎今後はどのような形で進めていくのか。

■理事会の決定が済んでいないので個人的な意見となるが、来年度は市商連で行う街ゼミと連携し更なる発展をさせていきたい。

◎良い企画をされていたと思う。

■ありがとうございます。本家の街ゼミの方でも、定着するために10年かかったと聞いている。

◎場所は、タウンプラザが良いのか。

■事業目的にも、中心市街地の活性化というものがあったので、中心市街地のシンボリックな建物なのでそこに人を集めたいと考えていた。

◎広報は、ポスターとちゃんとか。

■フライヤーとチラシである。

◎SNS等はいかがか。

■一部行ったが、本格的に始められず、市商連の街ゼミの方は全戸配布をしていたが、広告費の問題があり、お金をかければできるが、今以上の広告するとなると費用がかかる。来年度以降実施するとすればSNS等や全戸配布のことも含め費用対効果のところを見ながら考えていきたい。

◎講座参加者の中で、チラシを見て来た方、ちゃんトを見て来た方、リピーターの方どれくらいの割合か。

■講座によるが、人気ゼミはちゃんトを見て来た方が多かった。他の講座は、ピッピ千歳の来場者に声掛けをして参加を促した。人気ゼミだったワインの講座は、チラシを見て来た方が12.5%、友人知人きっかけでの参加が43.8%、ちゃんトを見て来た方が25%、タウンプラザ内で声をかけられて参加した方が18.8%となっている。東亜珈琲館のゼミについては、チラシを見て来た方が35%、ちゃんトを見て来た方が20%、タウンプラザ内で声をかけられて参加した方が40%である。東亜珈琲館でチラシを設置していたので、その効果も考えられる。

(3) その他について

次回開催は7月18日(木)を予定。